

■第 81 回日本体力医学会中国・四国地方会■

プログラム

平成 30 年 6 月 9 日 (土), 10 日 (日)  
就実大学 S101 講義室 (岡山県岡山市中区西川原 1-6-1)

【1 日目 : 平成 30 年 6 月 9 日 (土)】

- 12 : 45 ~ 13 : 15 幹事会 (就実大学 S106 会議室)
- 12 : 45 ~ 13 : 25 受 付
- 13 : 25 ~ 13 : 30 換 拶
- 13 : 30 ~ 15 : 50 研究発表 (1)
- 15 : 50 ~ 16 : 00 コーヒーブレイク
- 16 : 00 ~ 17 : 30 特別講演「教育現場・運動指導現場でやっていいことダメなこと  
—著作権・肖像権の問題に着目して—」  
講 師 : 中西 裕 先生 (就実大学 教授)  
座 長 : 松本 希 先生 (就実短期大学 准教授)
- 19 : 00 ~ 21 : 00 情報交換会 (瀬戸内バル +plus : 岡山市北区本町 3-2 2F)

【2 日目 : 平成 30 年 6 月 10 日 (日)】

- 9 : 00 ~ 9 : 30 受 付
- 9 : 30 ~ 11 : 35 研究発表 (2)
- 11 : 35 ~ 12 : 00 総 会

【研究発表プログラム】

【研究発表 (1)】 6月9日 (土) 13:30~15:45 (発表11分, 質疑応答4分)

第1セッション 13:30~14:33

座長: 吉岡 哲 先生 (関西福祉大学)

13:30~13:45

演題1: 総社市民を対象とした産官学連携健康支援事業の成果: 県大メディカルフィットネス講座  
○綾部 誠也 (岡山県立大学)

13:46~14:01

演題2: Actigraph ならびに日本製活動量モニタにより評価された日常身体活動水準  
○沖田 剛輝 (岡山県立大学大学院)

14:02~14:17

演題3: 「アクティブガイド」パンフレットは高齢者の座位行動を減少させる: ランダム化比較試験  
○尾張 豊 (香川大学大学院)

14:18~14:33

演題4: 国際標準化身体活動質問票 (IPAQ) を用いた慢性血液透析患者の座位行動評価は妥当か  
○菱井 修平 (香川大学大学院)

<休憩 ~14:45>

第2セッション 14:45~15:48

座長: 椎葉 大輔 先生 (倉敷芸術科学大学)

14:45~15:00

演題5: 大腸ポリープ患者の身体組成と身体活動の有用性  
○青木 孝文 (川崎医療福祉大学, 川崎医療福祉大学大学院)

15:01~15:16

演題6: 老化促進マウス腸内細菌叢の多様性におよぼす運動の影響  
○矢野 博己 (川崎医療福祉大学)

15:17~15:32

演題7: 陸上競技長距離選手の免疫系指標の季節変化と腸内環境の関連について  
○松生 香里 (川崎医療福祉大学)

15:33~15:48

演題8: 水温30°Cへの人工炭酸泉浴が部位別脈波伝播速度に及ぼす影響  
○斎藤 辰哉 (川崎医療福祉大学)

<コーヒーブレイク ~16:00>

【特別講演】 6月9日 (土) 16:00~17:30

「教育現場・運動指導現場でやっていることダメなことー著作権・肖像権の問題に着目してー」

○講師: 中西 裕 先生 (就実大学 教授)

座長: 松本 希 先生 (就実短期大学 准教授)

**【研究発表 (2)】 6月10日 (日) 9:30~11:30**

**第3セッション 9:30~10:33**

座長：山口 英峰 先生 (吉備国際大学)

9:30~9:45

演題9：非熟練者のクロール泳時における心拍数と目標心拍数の比較

○濱田 大幹 (川崎医療福祉大学大学院)

9:46~10:01

演題10：タンDEM自転車エルゴメータを用いた受動ペダル運動時の生理応答の変化

○小野寺 昇 (川崎医療福祉大学)

10:02~10:17

演題11：運動様式の違いと非定常負荷運動中の追従性の関連性

○西村 一樹 (広島工業大学)

10:18~10:33

演題12：身体表現遊びにおける活動スペースの違いが運動強度に及ぼす影響

○日下 公貴 (就実大学大学院)

<休憩 ~10:45>

**第4セッション 10:45~11:32**

座長：枝松 千尋 先生 (倉敷芸術科学大学)

10:45~11:00

演題13：位置情報に基づくサッカードリブル動作の判別法の開発

○東野 祐哉 (岡山県立大学大学院)

11:01~11:16

演題14：VRゲームが脳の類似識別能力に与える影響

○幸 篤武 (高知大学)

11:17~11:32

演題15：日常生活における5本指シューズの着用が足趾把持筋力およびバランス機能に及ぼす影響

○原 丈貴 (島根大学)

▼ **一般発表について**

- ・ 発表時間は、発表11分、質疑応答4分の計15分とします。
- ・ 発表は、パソコンの画面映写とします。プロジェクタはこちらで準備します。
- ・ 事務局側で準備するパソコンのOSおよびアプリケーションは以下の通りです。  
OS：Windows 7、アプリケーション：Power Point 2010
- ・ ご自身のパソコンを持ち込み、発表される場合は、発表者ご自身で、ケーブル接続等の作業をお願いします。
- ・ Macintoshはプロジェクタとの接続に変換アダプタが必要です(変換アダプタの種類は機種によって異なります)。ケーブルは発表者が必ずご持参ください。

▼ **健康運動指導士 健康運動実践指導者 登録更新の単位認定**

第81回日本体力医学会中国・四国地方会は、健康運動指導士および健康運動実践指導者の登録更新の単位として講義3単位が認められます(認定番号186197)。単位認定を申請される方は、健康運動指導士証および健康運動実践指導者証をご持参の上、受付で手続きをしてください(受講料：1,000円)(別途学会参加費が必要となります。会員：1,000円、非会員：2,000円、学生・院生：無料)。

## ▼ 大会会場

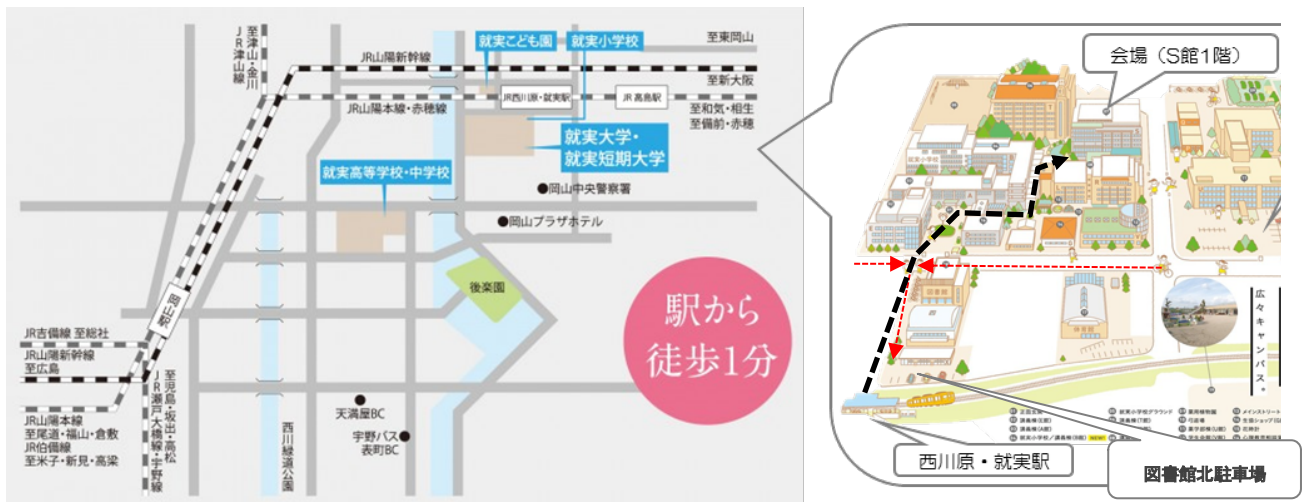
就実大学・就実短期大学 岡山市中区西川原 1-6-1  
ホームページ (<http://www.shujitsu.ac.jp/>) 参照

JR をご利用の場合

- \*JR 山陽本線・赤穂線「西川原駅」会場 (S 館) まで徒歩 5 分程度です。
- \*「西川原駅」は通称「西川原・就実駅」です。

お車をご利用の場合

- \*図書館北の駐車スペースをご利用下さい。
- \*駐車スペースは限りがございますので、JR をご利用頂くか、乗り合わせでのご来場にご協力をお願いいたします。



## ▼ 学会誌「体力科学」への投稿原稿

学会誌「体力科学」への掲載用原稿は、地方会事務局がとりまとめ、学会誌編集事務局へ送付します。下記の書式に従い E-mail にて 6 月 17 日(日)までに地方会事務局へお送りください【必着】。

なお、筆頭著者は日本体力医学会の会員に限られますが、共著者はその限りではありません。

掲載原稿送付先：jspfsm@mw.kawasaki-m.ac.jp (地方会事務局)

(提出原稿書式)

- 1) 原稿の 1 枚目から演題名、発表者名、所属名、本文の順にお書きください。
- 2) 演題名、発表者氏名、所属機関名を含む文字数が、900 字以内になるよう作成して下さい。
- 3) 図表は認められません。

## ▼ 問い合わせ先

〒703-8516 岡山市中区西川原 1-6-1  
就実大学 教育学部 初等教育学科 飯田 智行 宛  
TEL : 086-271-8148 (直通)  
FAX : 086-271-8122  
E-mail : t.iida@shujitsu.ac.jp